



大三小だより

NO. 673

<https://www.nerima-tky.ed.jp/ooizumi3-e/>

つないでいく

校長 風見 由起夫

暖冬の影響でしょうか。1年生が植えたチューリップの球根が、いっせいに2cmほど芽を出し、花壇の芝桜も桃色の小さな花を咲かせています。昨年中は、本校への教育活動にご理解、ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

令和6年が始まりました。今年の干支は「辰」です。辰年は、陽の気が動いて万物が振動するので、活力旺盛になって大きく成長し、形がととのう年なのだそうです。また、たつ（竜、龍）は十二支の中で唯一空想上の生き物であり、権力や隆盛の象徴であることから、出世や権力に大きくかわる年だといわれています。このことから辰年は、未来をダイナミックに変えるきっかけとパワーを与えてくれるのだそうです。

さて、今年も2日、3日に東京箱根間往復大学駅伝（箱根駅伝）が開催されました。今回は第100回の記念大会ということで、例年より3校多い23校が参加し、東京・箱根の往復217.1kmを10人がタスキをつなげながら走りました。この箱根駅伝は1920年（大正9年）にマラソンの父といわれる金栗四三らの「世界に通用するマラソンランナーを育成したい」との思いから誕生しました。第1回大会は、早大、慶大、明大、東京高師（現筑波大）の4大学で行われています。

期待に応えて力走する選手、エースといわれながら思うような記録がだせない選手、一気にごぼう抜きする選手、また、選手には選ばれず給水係等の支援スタッフとして仲間を支える部員、中継の映像についつい引き込まれてしまいます。

金栗四三らの思いを受け100回までつないできた大会、そして、タスキをつなげていくという駅伝に魅力を感じます。それとともに、選手一人一人が全力を出し、また仲間が全力で支える姿から、今年もがんばろうという力をもらいます。

3学期はこれまでの学習の成果をまとめていく時期です。教育活動を通して、子どもたちが夢に向かってダイナミックに前進していく力を身に付けさせ、4月の進学、進級につなげていきたいと思えます。

箱根駅伝に出場した選手から五輪代表となった選手は、現在76名いるそうです。



学校探検⑳ 【階段昇降機の設置】

冬季休業期間を利用して、北校舎東側（図工室より）の階段に、車いすごと利用できる大型の階段昇降機が設置されました。

学校施設のバリアフリー化はまだ十分ではありませんが、だれでもトイレ、段差解消のスロープ、今回の階段昇降機の設置など、少しずつ改修してまいります。



〈1月の行事予定〉

8	月	成人の日	22	月	全校朝会 クラブ活動
9	火	3学期始業式 安全指導 給食始	23	火	社会科見学(4年)
10	水	4時間授業 計測(1年) 書きぞめ大会(5・6年)	24	水	
11	木	4時間授業 計測(2年) 書きぞめ大会(3・4年)	25	木	ジョキングタイム(JT) ユニセフ集会
12	金	計測(3年) 避難訓練	26	金	JT 校内書きぞめ展終
13	土	土曜授業日 道徳授業地区公開講座 校内書きぞめ展始	27	土	
14	日		28	日	
15	月	計測(4年) 後期委員会	29	月	JT ユニセフ募金①
16	火	計測(5年・いちょう)	30	火	JT ユニセフ募金②
17	水	計測(6年)	31	水	JT ユニセフ募金③
18	木	たてわり班集会	〈2月〉 2日(金)社会科見学(5年) 5日(月)5時間授業 研究授業 6日(火)馬頭琴演奏(2年) 10日(土)土曜授業日(公開)		
19	金	校庭残留釘調査 終日校庭使用不可			
20	土				
21	日				

●1月の生活目標 「礼儀正しい生活をしよう」

人と人との関わりを温かく、円滑にしていくのが挨拶や言葉づかいです。自分から、相手の顔を見て明るく元気に挨拶することや、丁寧な言葉づかいをすることはとても大切です。また、場に応じた服装についても指導していきます。

■ユニセフ募金

代表委員会が主催しています。ユニセフ募金の意義については、25日(木)のユニセフ集会でお話します。ご賛同いただけましたら、募金への協力をよろしくお願いいたします。

29日(月)、30日(火)、31日(水)に集めます。

●道徳授業地区公開講座 1月13日(土)

本校では、すべての学級が道徳の授業を実施する日を1月の土曜授業日に設定しました。道徳授業以外の時間は、通常の土曜公開授業となります。

道徳の授業 2校時(9:20~10:05): 4・5・6年

3校時(10:25~11:10): 1・2・3年・いちょう学級

●校庭残留釘(杭)調査 1月19日(金)

今年度、「校庭残留釘の調査」をします。校庭にラインを引く際の目印として専用の杭を打つことがあります。原則、体育発表会等の行事で使ったものは終わり次第撤去しています。しかし、長年にわたり、様々な目印が打ち込まれ、なかには地中に埋もれてしまったものがあるかもしれません。そこで、金属探知機を使って朝から夕方まで一日がかりで調査・撤去作業を実施します。

この日は、放課後の校庭開放も含め、終日校庭が使えません。